

安心な暮らしと希望が実現する都市へ

新年度はこれまでの変化を確かな成果へつなげるとともに、コロナ時代の新しい都市づくりを進めるための新たな挑戦が始まります。その指針となる「福山みらい創造ビジョン」と、ビジョンの実現に向けた2021年度の重点政策を紹介します。※用語解説は8ページに掲載



コロナ時代の新しい都市づくりに挑戦

新たなビジョンは今後5年間の都市づくりの指針です。

地方での暮らしが注目される中、大都市圏などから人や企業を呼び込む環境をつくるとともに、誰もが柔軟にライフスタイルを選択できる「新たな分散型社会」を実現します。そして、デジタル化の推進などにより「市民一人一人の安心な暮らしと希望が実現する都市」をめざします。

「スピード感・情報発信・連携」を市政運営の基本に据え、ビジョンの実現に向けて「新5つの挑戦」に全力で取り組みます。

めざす姿

**新たな分散型社会の下で、
市民一人一人の安心な暮らしと
希望が実現する都市**

めざす安心と希望の都市のイメージ



新5つの挑戦

- 挑戦1 福山駅周辺の再生加速とグローバル都市の創造
- 挑戦2 希望の子育てと寛容で健やかな社会の実現
- 挑戦3 人や企業が安心・安全に活躍できる都市環境の構築
- 挑戦4 新たな価値を創出する人材育成と個性光る地域振興
- 挑戦5 歴史・文化とスポーツによる新たな体験価値の創出

「新5つの挑戦」の取り組みにより、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献していきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ビジョンの実現に向けてスタート 2021年度の重点政策

今年度予算は「安心と希望のための挑戦予算」と名付け、「新5つの挑戦」を推進する上で「新型コロナウイルス感染症対策の強化」「都市魅力の創造」「人口減少対策の強化」の3つの柱と、その基盤となる「デジタル化の推進」に注力します。※9・10ページに関連記事

3つの柱

新型コロナウイルス 感染症対策の強化



都市魅力の創造



人口減少対策の強化



重点政策の
予算額
約217億円

3つの柱を支える基盤 デジタル化の推進



新型コロナウイルス 感染症対策の強化

生活や社会に大きな影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症の対策に最優先で取り組みます。

予算額 約8億円

感染拡大防止策の徹底

医療・検査体制の充実・強化

- 後方医療機関支援事業の創設
 - ・新型コロナウイルス感染症の治療後も基礎疾患などにより入院が必要な患者を受け入れる医療機関への補助
- 検査体制の強化
 - ・保健所などでのPCR・抗原検査実施
- 患者への支援
 - ・入院に係る医療費の公費負担
- 医療従事者などへの支援
 - ・帰宅が困難な医療従事者などへの宿泊費補助
- eラーニング講習の実施
 - ・新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの普及啓発



円滑なワクチン接種(3月補正)

死者や重症者を減少させるとともに、社会全体のまん延を防止するため、国・県と連携したワクチン接種を行います。

※1・2・11ページに関連記事

市民への生活支援

子育て家庭などの応援

- 子育て家庭への支援
 - ・新たに子どもが生まれた家庭やひとり親家庭への支援金の支給
 - ・子ども食堂やフリースクールの活動支援
- 高齢者・障がい者への支援
 - ・在宅の高齢者・障がい者への配食サービスの拡充

中小事業者への支援

経営の下支え

- 雇用の維持
 - ・人材の余剰と不足を解消する人材シェアリングの推進
- 事業の継続支援
 - ・通所系介護サービス事業所・障がい福祉サービス事業所の訪問サービス実施のための補助
 - ・利子補給による小規模事業者への無利子・無担保の融資支援

中小事業者への支援

死者や重症者を減少させるとともに、社会全体のまん延を防止するため、国・県と連携したワクチン接種を行います。

※1・2・11ページに関連記事

福山みらい創造ビジョン

企画政策課 (0928-1292) 218329

都市インフラの整備

地域経済を支える基盤整備

- 国・県と連携した交流・物流ネットワーク機能の強化
 - 幹線道路網の整備推進
 - 主要渋滞区間などの渋滞対策検討
 - 福山港の整備促進



福山北産業団地 第2期事業の推進

- 2023年度内の完成に向けて工事に着手
- 分譲の公募開始

低炭素社会の構築

- 次期ごみ処理施設の整備
 - 2024年度からの稼働に向けて工事に着手



MICEの推進

戦略的なMICE誘致

MICE推進協議会で推進

- MICE人材の育成
 - 関係事業者向けセミナーの開催
 - MICEの開催を支援する福山MICEサポーターの育成
- 産業MICEの推進
 - 産業MICEのネットワーク構築とそれを生かした誘致の展開
- エリアMICEの推進
 - 歴史・文化資源のユニークペニューとしての活用

多言語案内表示の整備計画の策定

福山城築城400年へのカウントダウン

~2022年の築城400年に向けて~

築城400年に向けた機運醸成

- 歴史シミュレーションゲーム「信長の野望」や応援サポーターと連携した情報発信



福山城の整備

- 福山城耐震改修工事・外観復元
- 福山城博物館リニューアル

プレイベントの実施

- 500日前・400日前などのカウントダウンイベントの開催

世界バラ会議福山大会への本格始動

~2025年の大会開催に向けて~

大会に向けた機運醸成

- PR活動の展開
- 大阪・関西万博と連携した情報発信



第20回
世界バラ会議
福山大会
2025
WRC 2025
WORLD ROSE CONVENTION
2025 in FUKUYAMA

ばらの環境整備

- 市内のばら園の植栽デザインの検討

ガーデンツーリズムの推進

- ばらをテーマにした旅行商品の造成

防災・減災の推進

抜本的な浸水対策

国・県と連携した対策の強化

国	● 国土強靭化の推進 <ul style="list-style-type: none">芦田川の河道掘削、堤防の強化工事着手
県	● 事業間連携河川事業の推進 <ul style="list-style-type: none">手城川の河川改修工事
市	● 大規模特定河川事業の推進 <ul style="list-style-type: none">(仮称)福川排水機場の新設工事手城川排水機場のポンプ増設工事
市	● 事業間連携下水道事業の本格化 <ul style="list-style-type: none">手城川流域における内水排除対策施設(雨水幹線・雨水ポンプ場)整備の工事着手
市	● 事業間連携河川事業の本格化 <ul style="list-style-type: none">谷地川の河川改修の工事着手



ため池の安全対策の強化

ため池の耐震化・廃止

- 【耐震化】川原山池(坪生町)、茂浦池(熊野町)
- 【廃止】前の池(大門町)他3カ所



防災重点ため池ハザードマップの作成・配布

地域防災力の強化

自主防災組織の活動支援

- 非常用発電機の配備
- 防災リーダー連絡協議会との連携



人材育成

- 地域の防災をけん引する防災リーダーの育成

総合防災訓練の実施

- 全市一斉の市総合防災訓練
- 広島県総合防災訓練・石油コンビナート等総合防災訓練

都市魅力の創造

福山駅周辺や地域のにぎわい創出、頻発化・激甚化する自然災害への備えなど、安心・希望の礎となる都市づくりに取り組みます。

予算額 約145億円

福山駅周辺の再生

ウォーカブルな空間づくり

駅前広場の再整備

- 基本方針の策定(2022年度)に向けた協議会の設置



福山駅前送迎バス乗降場の整備

テラス営業の活用促進

- 国家戦略特区などの規制緩和による道路空間の活用促進



エフピコRiMの再生

- 改修工事の着手、市民参加型イベントの実施



福山城築城400年に向けた整備

- 福山城公園大型バス駐車場の整備
- 駅北口スクエア広場の整備
- 電線類の地中化、道路の美化化



三之丸町地区の再生

- 建築工事の着手

中央公園Park-PFI

- 施設の営業開始、イベントなどの開催

医療提供体制の充実

市民病院の機能強化

本館の建て替え

- がん医療・救急医療・高度専門医療の機能強化などに向け、増改築の基本設計を策定



小児救急医療拠点病院の指定

- 24時間365日対応の小児救急医療体制の整備



持続可能な医療提供体制の構築

周産期医療体制の強化

- 大学と連携した医師の育成・確保
- 持続可能な周産期医療体制の構築に向けた調査・研究

医師の確保

- 初期臨床研修医の研修などに要する費用の補助

看護職員の確保

- 学生向け市内就職支援セミナーの開催
- 広島県ナースセンター・サイト福山と連携した潜在看護職員の掘り起こし

デジタル化の推進

3つの柱を支える基盤となる社会のデジタル化を推進します。

予算額 約5億円

推進体制の強化

庁内の体制強化

- 外部人材の登用
・経験豊かなデジタル専門人材を民間企業などから招へい

企業・人材とのネットワーク

- びんごデジタルラボの立ち上げ
・ものづくりなどのテーマごとに情報共有や事例研究を実施



社会のデジタル化

産業のデジタル化

●企業・事業者のデジタル化支援

- ・企業説明会のオンライン開催
- ・スマート農業技術の導入支援
- ・デジタル化を支援する相談窓口の開設
- ・オンライン展示会への出展支援



●デジタル化に向けた啓発

- ・首都圏のデジタル関連企業の経営者層やエンジニアと市内の学生や中小企業との交流(ふくやまビジネスキャンプ)
- ・ものづくり大学での先端技術活用講座の実施

地域のデジタル化

●地域課題の解決支援

- ・オンデマンド乗合タクシーの運行
- ・自動走行の実証実験



●高速通信網の整備による教育・保育などの推進

- ・タブレット端末を活用した児童生徒のオンライン学習の推進
- ・保育のスマート化の実証実験
- ・子育てに関する個別相談や親同士のつながりをつくるオンライン座談会の実施

その他の主要な施策

戦略的な観光振興

- ・しおまち海道サイクリングロードなどの取り組み

人生100年時代の健康づくり

- ・フレイル予防の推進

循環型地域経済の形成

- ・地域商社機能の導入に向けた基本方針の策定

農林水産業の振興

- ・農林水産振興ビジョンの策定
- ・農産物・水産物のブランド化

未来を切り拓く教育

- 「学びを拓く学校図書館」充実プラン
鞆のまちづくり

農林水産業の振興

- 農林水産振興ビジョンの策定
- 農産物・水産物のブランド化

スポーツによるにぎわいづくり

- 庭球場・水泳場の再編

用語解説

- フリースクール…不登校の児童生徒などを受け入れる団体のこと
- 人材シェアリング…一時に人材過剰となった企業から人材不足の企業へ人材を出向すること
- Park-PFI…公園に飲食店や売店などの施設の設置または管理と、当該施設から生ずる収益を活用して公園整備などを一体的に行う民間事業者を公募により選定する手続きのこと
- MICE…企業が行うMeeting(ミーティング)、営業成績優秀者・従業員などを対象としたIncentive(報奨旅行)、政府・国際機関・学協会などが主催するConvention(会議)、トレードショーなどに代表されるExhibition/Event(展示会・イベント)の頭文字でビジネスイベントの総称のこと
- ユニークペニュー…博物館や美術館などで会議などを開催することで地域特性を演出できる会場のこと
- ネウボラ…フィンランド語で「アドバイスの場」を意味する総合的な子育て支援制度のこと
- ファイナンシャルプランナー…総合的な資産設計や運用方法をアドバイスする専門家のこと
- ソーシャルワーク…地域社会のさまざまな問題の解決を支援する事業や活動のこと
- ワーケーション…「ワーク(仕事)」と「バケーション(休暇)」を組み合わせた造語のこと
- RPA…AIなどを活用し、定型的なパソコン操作などの業務の効率化・自動化を行う取り組みのこと
- フレイル…加齢に伴い筋力や心身の活力が低下し、「健康」と「要介護」の中間の虚弱な状態にあること(広報「ふくやま」2月号に掲載)

人口減少対策の強化

福山ネウボラの強化による少子化対策や本市の発展に不可欠な人材の育成・確保などに取り組みます。

予算額 約19億円

福山ネウボラの強化



妊娠・出産・子育ての不安解消

- ネウボラ相談窓口「あのね」と「えほんの国」の商業施設での再開
 - 【開館】5月(予定)
 - 【場所】天満屋福山店



ファイナンシャルプランナー相談

- ライフプランや経済面の不安などを気軽に相談できる体制の整備

子ども家庭総合支援拠点機能の設置

- ・専門職による相談対応や継続的なソーシャルワークの中心的役割を担う拠点機能を新設

産後ケアの充実

- ・産後1年までの家庭を訪問し、母体の体調管理や心身のケアなどの育児支援を実施



男性の育児参加の促進

●男性の育児休業取得支援

- ・企業が男性の育児休業取得者の代替人材を確保する経費の補助

●子育てパパ活躍ウィークの充実

- ・親子で参加できるイベント(びんごキッズラボなど)の充実

未来を支える人材育成・確保

新たな基金の設置

●未来創生人材育成奨学資金

- ・金融機関と連携した低金利の奨学資金制度と市内での就職を条件とした返済補助制度の創設



【対象】デジタル人材、保育士、看護師をめざす学生

●企業による奨学金返済支援制度の創設

- ・従業員に対する奨学金返済支援制度を創設した企業への補助



●企業の人材確保支援の強化

- ・インターンシップの実施支援
- ・企業による自社就職試験への参加費支給に対する補助

多様な働き方の推進

ワーケーションふくやまの推進

- ・地域課題の解決につながるワーケーションの誘致
- ・びんご圏域周遊型ワーケーションツアーの実施
- ・専用Webサイトを通じた情報発信



兼業・副業による人材活用の推進

- ・企業と兼業・副業人材のマッチング支援